

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）事業
に関する意見照会結果について

総合企画委員会にて評価・審議いただいているデジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）事業において、交付金制度の要件を満たしたため、事業期間の延長を予定しています。

国に事業期間の延長を申請するにあたって、総合企画委員会しごとづくり分野担当委員に事業概要について意見照会しましたのでその結果を報告します。

1 該当事業

「再エネ地産地消の推進」×「次世代農業の推進」×「鳥取型ワーケーションの推進」によるSDGs 未来都市型ローカルイノベーション

2 変更内容（事業期間）

①事業期間

変更前：令和3年度～令和5年度（3年間）

変更後：令和3年度～令和7年度（5年間）

②事業内容

令和6年度及び令和7年度事業を追加

3 事業の概要

別紙事業概要のとおり

4 意見・質問及びそれに対する回答

No	事業番号	意見・質問	回答	担当部局
1	2	鳥取でのワーケーションに魅力があるのか疑問。また素直に「移住・定住」を進める方が良いと思う。	<p>本市の取り組みは、一般的にイメージされる、観光をベースにしたワーケーションではなく、地元人材と県外人材が一緒になって、地域課題の解決に取り組む「地域課題解決型ワーケーション」を進めています。</p> <p>今年度、鹿野地域では、空き家や古民具の活用をテーマにしたワーケーション「こところぼ」が開催され、県外より15名の企業人が参加のもと、プログラムを実施しました。</p> <p>このように、県外人材が地元人材と密接に関わりながら、一緒に地域課題の解決に向けて取り組むことは、人口減少が進む本市にとって様々な面で価値を生むものと考えます。</p> <p>こうした取り組みを通じて、本市に魅力を感じていただいた県外の人材が、将来的に本市への移住にも繋がっていく事を期待しているところです。</p>	経済観光部
2	3	太陽光パネルのリサイクル材にどれだけ需要があるのかよくわからない。またリサイクルする過程にも技術的課題があると思う。	<p>太陽光発電パネルは近年になり大量生産され発展してきましたが、今後、耐用年数を迎えたパネルの大量廃棄が社会課題として懸念されています。</p> <p>この問題を解決するためには、パネルのリサイクル技術を確立するだけでなく、リサイクルした製品の利活用策まで考えていく必要があります。</p> <p>現在、リサイクル材の利活用策について、県内でも地元リサイクル企業を中心となって考えられています。本市も、社会課題の解決に向けて、当該企業の取り組みを注視するとともに、必要に応じて応援していきたいと考えています。</p> <p>リサイクル工程における技術的課題についても、当該企業と意見を交わしながら、解消に向けて取り組んでいきたいと考えます。</p>	経済観光部

①事業概要							
「再エネ地産地消の推進」×「次世代農業の推進」×「鳥取型ワーケーションの推進」によるSDGs未来都市型ローカルイノベーション							
事業タイプ	横展開タイプ	事業分野	しごと創生	実施期間	R3年度～R7年度		
鳥取市による『サスティナビリティ×イノベーションで「農村から真の持続可能なまち」を実現する』提案が優れた内容と認められ、令和3年度SDGs未来都市に選定された。SDGs未来都市として目指すゴールへ向けて、市民、企業、団体等の多様なステークホルダーと連携・協働しながら、「生産性の高い次世代農業の育成支援」、「新たな電源供給モデルの実用化支援」、「新たなワーケーションプログラムの創出支援」など、具体的な施策を進める。							
②事業費						(千円)	
		R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (計画)	R6年度 (計画)	R7年度 (計画)	
総事業費		10,926	18,967	36,602	29,072	33,272	
内訳	国交付金	5,463	9,483	18,301	14,536	16,636	
	一般財源	5,463	9,484	18,301	14,536	16,636	
③重要業績評価指標 (KPI)							
指標1	指標名	鳥取市SDGs未来都市の構想に基づいた事業への参画企業数(社/年度)					
	関連する事業番号	1・3・4	担当部(局)・課等		経済観光部 経済・雇用戦略課 スマートエネルギータウン推進室		
		基準値 R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値	-	15	37	62	87	112
	実績値	0	15	20	-	-	-
	達成率		100.0%	54.1%	-	-	-
指標2	指標名	再生可能エネルギーを活用した農産物出荷額(千円/年度)					
	関連する事業番号	1	担当部(局)・課等		経済観光部 経済・雇用戦略課 スマートエネルギータウン推進室		
		基準値 R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値	-	500	800	1,500	20,000	25,000
	実績値	0	4,680	15,327	-	-	-
	達成率		936.0%	1915.9%	-	-	-
指標3	指標名	ワーケーションをきっかけとした移住相談者数(人/年度)					
	関連する事業番号	2	担当部(局)・課等		経済観光部 企業立地・支援課		
		基準値 R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値	-	0	15	25	10	10
	実績値	0	0	0	-	-	-
	達成率		-	0.0%	-	-	-

④主な事業概要						
事業番号	事業名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度【延長】	令和7年度【延長】
1	持続可能な農産物産出支援	(1) オンラインマッチングの実施、地元リサイクル材活用支援 県外企業による本市への農業参入を促進するため、オンラインマッチングイベントに参加し、都市圏企業の誘致を進める。	(1) 地元リサイクル材活用支援、自然エネルギーを活用したスマート農業実装支援 環境に優しく生産性の高い農業生産（畜産農業を含む。）を推進するため、地元リサイクル材を活用した農業の実施に係る経費の一部を支援する。自然エネルギー100%の電力を活用したスマート農業モデルを手掛ける事業者に対し、投資の一部を支援する。	(1) 地元リサイクル材活用支援、自然エネルギーを活用したスマート農業実装支援 環境に優しく生産性の高い農業生産（畜産農業を含む。）を推進するため、地元リサイクル材を活用した農業の実施に係る経費の一部を支援する。自然エネルギー100%の電力を活用したスマート農業モデルを手掛ける事業者に対し、投資の一部を支援する。	(1) 再生可能エネルギーを活用したスマート農業実装支援 自然エネルギー100%の電力を活用したスマート農業モデルを手掛ける事業者に対し、投資の一部を支援する。	(1) 再生可能エネルギーを活用したスマート農業実装支援 自然エネルギー100%の電力を活用したスマート農業モデルを手掛ける事業者に対し、投資の一部を支援する。
2	都市部から地方への人材確保の取組み	(1) ワークেশンプログラムの企画 県外の方に、鳥取市のSDGsの取り組みを知っていただき、本市に関心をもっていただく機会を作るため、持続可能なまちづくりを題材としたワークেশンプログラムを企画する。 また、市内で快適にワークেশンができる環境を提供するための取組を実施する。	(1) ワークেশンプログラムの企画、サテライトオフィス等誘致支援業務 ●ワークেশンプログラム 県外の方に、鳥取市のSDGsの取り組みを知っていただき、本市に関心をもっていただく機会を作るため、持続可能なまちづくりを題材としたラーニングワークেশンプログラムの企画モニターツアーを行う。 ●サテライトオフィス誘致 地域資源や地域課題を盛り込んだ「鳥取市誘致戦略」で定めるターゲット業種のサテライトオフィス等の誘致に向け、受託者のノウハウを活用したマッチング業務を委託する。	(1) ワークেশンプログラムの企画、サテライトオフィス等誘致支援業務 ●ワークেশンプログラム 県外の方に、鳥取市のSDGsの取り組みを知っていただき、本市に関心をもっていただく機会を作るため、持続可能なまちづくりを題材としたラーニングワークেশンプログラムの企画モニターツアーを行う。 ●サテライトオフィス誘致 地域資源や地域課題を盛り込んだ「鳥取市誘致戦略」で定めるターゲット業種のサテライトオフィス等の誘致に向け、受託者のノウハウを活用したマッチング業務を委託する。	(1) ワークেশンプログラムの企画 県外の方に、鳥取市のSDGsの取り組みを知っていただき、本市に関心をもっていただく機会を作るため、持続可能なまちづくりを題材としたラーニングワークেশンプログラムの企画モニターツアーを行う。	(1) ワークেশンプログラムの企画 県外の方に、鳥取市のSDGsの取り組みを知っていただき、本市に関心をもっていただく機会を作るため、持続可能なまちづくりを題材としたラーニングワークেশンプログラムの企画モニターツアーを行う。
3	持続可能な現カ1取組み	(1) 環境意識向上事業支援 鳥取市内におけるSDGsの認知度が上がり、市内の企業または個人がそれぞれSDGsを自分事として捉えて参画できるようにするための、意識向上に繋がる仕組みを構築する。	(1) 環境意識向上事業支援 民間事業者等が行うSDGsに対する意識向上に繋がる仕組みづくり（啓発用アプリの構築や普及グッズの開発等）に係る経費の一部を支援する。	(1) エネルギー地産地消まちづくり実証研究会（仮）による実証事業支援 地元で作られた再生可能エネルギーを市民サービスの向上に生かせる、エネルギーの有効活用方法について協議する関連ビジネス研究会（仮）を立ち上げ、住民を対象にして行う実証事業に必要な経費の一部を支援する。	(1) エネルギー地産地消まちづくり実証研究会（仮）による実証事業支援 地元で作られた再生可能エネルギーを市民サービスの向上に生かせる、エネルギーの有効活用方法について協議する関連ビジネス研究会（仮）を立ち上げ、住民を対象にして行う実証事業に必要な経費の一部を支援する。	(1) エネルギー地産地消まちづくり実証研究会（仮）による実証事業支援 地元で作られた再生可能エネルギーを市民サービスの向上に生かせる、エネルギーの有効活用方法について協議する関連ビジネス研究会（仮）を立ち上げ、住民を対象にして行う実証事業に必要な経費の一部を支援する。
4	持続可能なカ1ボン統一的な取組を高める	(1) SDGs未来都市プロジェクト推進協議会の運営 経済・社会・環境各側面が有機的に繋がるよう、庁内・庁外における関係者を集めた連絡協議会を立ち上げ、運営する。 (2) 各種ツールを用いた情報発信、啓発セミナー等の開催 SDGs未来都市の取組の参画者を増やしていくため、「SDGs」とは何か、「鳥取市SDGs未来都市」とはどんな構想かを周知するセミナーを開催したり、オンラインによる情報発信を実施する。	(1) SDGs未来都市プロジェクト推進協議会の運営 各ステークホルダーを集めた連絡協議会を立ち上げ、SDGs未来都市プロジェクトの経済・社会・環境側面の取り組みの有機的な接続を図る。 (2) 各種ツールを用いた情報発信、啓発セミナー等の開催 SDGs未来都市啓発用パンフレットの作成、情報発信用Webページの更新・保守、情報発信用動画の作成を行う。「SDGs」とは何か、「鳥取市SDGs未来都市」とはどんな取り組みか、啓発するためのセミナー等を開催する。 (3) 啓発セミナー等の開催 市内小学校を対象に、温暖化をはじめとする地球環境問題を理解してもらい、その対応策である再生可能エネルギーの活用や省エネ意識・行動の有用性を訴求するような出前授業を実施。	(1) SDGs未来都市プロジェクト推進協議会の運営 各ステークホルダーを集めた連絡協議会を立ち上げ、SDGs未来都市プロジェクトの経済・社会・環境側面の取り組みの有機的な接続を図る。 (2) 各種ツールを用いた情報発信、ステークホルダーによる情報発信、啓発セミナー等の開催 SDGs未来都市啓発用パンフレットの作成、情報発信用Webページの更新・保守を行う。また、本市の取組の認知を拡大するためには各ステークホルダーによる情報発信も必要であることから、各ステークホルダーが本市の取組を発信するための経費を支援する。「SDGs」とは何か、「鳥取市SDGs未来都市」とはどんな取り組みか、啓発するためのセミナー等を開催する。 (3) 啓発セミナー等の開催 市内小学校を対象に、温暖化をはじめとする地球環境問題を理解してもらい、その対応策である再生可能エネルギーの活用や省エネ意識・行動の有用性を訴求するような出前授業を実施。	(1) SDGs未来都市プロジェクト推進協議会の運営 各ステークホルダーを集めた連絡協議会を立ち上げ、SDGs未来都市プロジェクトの経済・社会・環境側面の取り組みの有機的な接続を図る。 (2) 各種ツールを用いた情報発信、ステークホルダーによる情報発信、啓発セミナー等の開催 SDGs未来都市啓発用パンフレットの作成、情報発信用Webページの更新・保守を行う。また、本市の取組の認知を拡大するためには各ステークホルダーによる情報発信も必要であることから、各ステークホルダーが本市の取組を発信するための経費を支援する。「SDGs」とは何か、「鳥取市SDGs未来都市」とはどんな取り組みか、啓発するためのセミナー等を開催する。 (3) 啓発セミナー等の開催 市内小学校を対象に、温暖化をはじめとする地球環境問題を理解してもらい、その対応策である再生可能エネルギーの活用や省エネ意識・行動の有用性を訴求するような出前授業を実施。	(1) SDGs未来都市プロジェクト推進協議会の運営 各ステークホルダーを集めた連絡協議会を立ち上げ、SDGs未来都市プロジェクトの経済・社会・環境側面の取り組みの有機的な接続を図る。 (2) 各種ツールを用いた情報発信、ステークホルダーによる情報発信、啓発セミナー等の開催 SDGs未来都市啓発用パンフレットの作成、情報発信用Webページの更新・保守を行う。また、本市の取組の認知を拡大するためには各ステークホルダーによる情報発信も必要であることから、各ステークホルダーが本市の取組を発信するための経費を支援する。「SDGs」とは何か、「鳥取市SDGs未来都市」とはどんな取り組みか、啓発するためのセミナー等を開催する。 (3) 啓発セミナー等の開催 市内小学校を対象に、温暖化をはじめとする地球環境問題を理解してもらい、その対応策である再生可能エネルギーの活用や省エネ意識・行動の有用性を訴求するような出前授業を実施。